



KAMO Junior High School

NEWS

鴨志田中学校通信



鴨志田中学校
鴨中PTA

職員室より

願い

副校長 高沢 忠弘

7月も終わりになりますが、7月といえばやはり七夕を思い浮かべます。学生の頃、ボランティアのキャンプで訪れた長野県野尻湖で見上げた満天の星、天の川を思い出しました。今年は星を眺めに行くことはできませんが、校舎の2階廊下に、立派な笹に色とりどりの短冊が飾られ、季節を感じることができました。新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な思いを抱えた生徒たちそれぞれの願いが、一つでも多く叶うことを祈らずにはられません。

7月に入って感染拡大の状況が一進一退の中、学校は平常授業にもどり、少しずつ日常を取り戻してきました。授業に励む生徒の姿があってこそこの学校であると、生徒や教職員の活気あふれる表情から改めて感じる今日この頃です。7月1日からは部活動も再開になり、さらに活気づいています。目の前にある目標に向かって全力で取り組めるといことは、若い時の特権であるといえます。多くの制約の中、大きな大会などが中止となり、今、目前にあるのは、以前描いていた目標とは恐らく異なるものです。しかし、この現状にも前を向いて必死に努力できる生徒たちのたくましさに、逆に力をもらっている感じがいたします。先日、文化祭実行委員会でテーマが決定いたしました。今年のテーマは「疾風怒濤」です。込められたのは「激しい風や荒波をものともせず、この新しい時代を力強く進んでいこう」という思いです。楽しみにしていたクラスの劇や公会堂での合唱コンクールなどが相次いで中止・縮小される中、去年と同じことはできないけれども、自分たちにできることを探して生徒たちは一歩ずつ歩み始めています。自分だけの思いではなく、互いの思いを大切にしながら、仲間とともに創りあげていこうとする彼らを応援していきたいと思います。

七夕に使う短冊の5色は、この世の中の自然界すべてを表現しているとか、中国の有名な思想家でもある孔子が示した人としての生き方も表しているとか、諸説あるそうです。孔子の考える人間の五徳は「仁」「礼」「信」「義」「智」だそうです。

- 青(緑)の短冊 「仁」 人を思いやる心
- 赤の短冊 「礼」 仁を具体的に表したものと感謝の心
- 黄の短冊 「信」 約束を守ること、誠実であること
- 白の短冊 「義」 私利私欲に捉われないこと
- 黒(紫)の短冊 「智」 学業にはげみ向上を目指すこと

難しいことはわかりませんが、心に響く内容です。人の願いが美しいのは、個人の私利私欲を満たすためではなく、人を思いやり、感謝を忘れず、誠実でありつづける、そんな思いが込められているからだ。生徒たちのそんな願いだからこそ応援したくなるのかもしれない。世界の風潮が自国主義や個人主義に流れる今だからこそ、一考したいものです。

現在の新型コロナウイルスの状況は、誰も経験したこともない日々だからこそ、仲間とともに、学び合い、認め合い、支え合いながら、鴨中の学校教育目標である「感動を分かち合おう 目標を高く掲げよう 真理を追究しよう」の新たな形を模索していきましょう。そして、今までにない一年を、これからの一歩を踏み出す一年にしてほしいと願います。

追伸：かねてより願っていた「自動販売機導入」が叶い、7月29日(水)に1台目が設置されました。2台目は、入れるメーカーの希望を生徒で検討する予定です。ルールを守って大切に使いましょう。



PTA よいお知らせ

- ★『ウェブベルマーク』始めました。是非、御参加ください。詳しくは、お手紙を御覧ください。また、学校ホームページにも掲載しておりますので、御参照ください。
- ★標準服、体操着、ジャージ上下などのリサイクル品を常時募集しております。学校または、鴨志田郵便局さんに御協力いただいておりますので窓口まで直接お持ちください。集まったリサイクル品は、PTA 会議室に保管しております。購入希望の方はPTA 役員または、担当の先生、副校長先生に御連絡ください。
- ★『PTA だより (1 学期振り返り号)』は、PTA 活動自粛・講演中止等によりお休みとさせていただきます。